

高砂市子ども食堂認証事業の概要

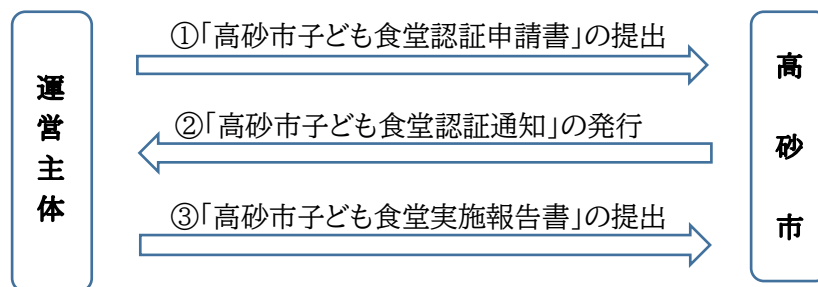
1 本市の現状

平成 28 年度よりボランティア団体きつぎっちんネットワークが運用等のモデル事業としてイベント型の子ども食堂を各小学校区において開催するところから始まり、その後、曽根地区や米田地区においても定点開催が行われている。令和2年現在では6小学校区(高砂、曽根、米田西、中筋、伊保、阿弥陀校区)全8箇所において月1回程度実施されている。

2 高砂市子ども食堂認証事業の実施目的

市が子ども食堂の認証することにより、各地域で実施されている子ども食堂の運営実態を把握でき、市公認の子ども食堂としてこれまで以上に運営に必要な支援や子ども食堂の活動内容を広く市民などに紹介し、子ども食堂を応援しやすい環境づくりと各地域に普及と定着を図って行く。

3 認証事業の流れ



4 認証後の支援

(1) 市民への広報

市の広報誌、ホームページ及びアプリを用いて、活動内容や開催日時を随時発信

(2) 補助金等活用の情報提供

国、県や各種団体による支援等に関する情報提供

(3) 食材提供

民間事業者、フードバンク、フードドライブや地域の方から提供を受けた食材の提供

(4) 公共施設使用料の減免

子ども食堂を実施する際の公民館等公共施設使用料の減免適用